

## 成果指標（KPI）の目標値設定の考え方について

## (1) 地域経済の活性化（ビジョン52ページ）

成果指標（KPI）	目標値設定の考え方	具体的な取組
総生産  <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content;">             (現状値：2018年度)              3,378,567 百万円  <hr style="width: 80%; margin: 5px auto;"/>             (目標値：2026年度)              3,739,000 百万円           </div>	将来推計値に取組による効果を見込んで設定した。 将来推計値は、これまでの伸び率のトレンドから毎年約 1.0%増とした。 取組による効果は、国のGDP成長目標値を参考に 2%増を加味し、毎年の成長率を約 1.3%増と設定した。	①事業者の経営力強化事業 ②先進的農業実践人材の育成事業 ③地場産品の販路拡大とブランディング事業 ④戦略的観光プロモーション事業 ⑤誘客と観光消費促進事業
事業所の従事者数  <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content;">             (現状値：2016年度)              320,670 人  <hr style="width: 80%; margin: 5px auto;"/>             (目標値：2026年度)              322,200 人           </div>	将来推計値に取組による効果を見込んで設定した。 将来推計値は、2017年度から2019年度までの伸び率は毎年度△0.5%減とし、2020年度から2026年度までは下げ止まり、伸び率±0%が続くものとした。 取組による効果は、国のGDP成長目標値を参考に 2%増を加味し、毎年約 150 人増と設定した。	①事業者の経営力強化事業 ②先進的農業実践人材の育成事業 ③地場産品の販路拡大とブランディング事業

<p>産業活性化コーディネーターが支援した企業等の支援件数</p> <p>(現状値：2020年度) 570件</p> <hr/> <p>(目標値：2026年度) 720件</p>	<p>現状の支援件数に取組による効果を見込んで設定した。</p> <p>取組による効果は、新たに配置するコーディネーター3人の企業等の支援件数を年間150件とした。</p>	<p>①事業者の経営力強化事業</p>
<p>新規就農者数（45歳未満の者に限る。）</p> <p>(現状値：2019年度) 52人</p> <hr/> <p>(目標値：2026年度) 70人</p>	<p>各市町村において設定している新規就農者数目標10人増を2023年度までに達成した後に、取組の効果により、同程度の傾向が続くものとし、毎年約2.5人の増と設定した。</p>	<p>②先進的農業実践人材の育成事業 ③地場産品の販路拡大とブランディング事業</p>
<p>観光交流人口 (観光入込客数)</p> <p>(現状値：2020年度) 11,027千人</p> <hr/> <p>(目標値：2026年度) 20,020千人</p>	<p>新型コロナウイルスの感染拡大による落ち込みからの緩やかな回復を見込み、2026年度にコロナ以前の状況に戻すことを目標値とした。</p>	<p>④戦略的観光プロモーション事業 ⑤誘客と観光消費促進事業</p>

(2) 都市機能の向上（ビジョン 56 ページ）

成果指標（K P I）	目標値設定の考え方	具体的な取組
<p>総合周産期母子医療センター及び地域周産期母子医療センター数</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>（現状値：2021 年度） 2 か所</p> <hr style="border: 0.5px solid black;"/> <p>（目標値：2026 年度） 2 か所</p> </div>	<p>茨城県保健医療計画で定められた周産期医療体制を維持することを目標とした。</p>	<p>⑥周産期医療提供体制の維持・確保事業 ⑦医師確保事業</p>
<p>医師数</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>（現状値：2018 年） 1,385 人</p> <hr style="border: 0.5px solid black;"/> <p>（目標値：2026 年） 1,470 人</p> </div>	<p>将来推計値に取組による効果を見込んで設定した。</p> <p>将来推計値は、茨城県医師確保計画上の地域枠医師の増加数を基に、2026 年の圏域の医師数を 76 人増とした。</p> <p>取組による効果は、寄附講座開設等による 3 人増を加味し、5 年間で約 80 人の増として設定した。</p>	<p>⑥周産期医療提供体制の維持・確保事業 ⑦医師確保事業</p>
<p>広域的公共交通ネットワーク等に係る社会実験の取組件数</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>（現状値） - 件</p> <hr style="border: 0.5px solid black;"/> <p>（目標値：2026 年度） 累計 2 件</p> </div>	<p>市町村の検討会議において広域交通の課題解決に向けた研究等を進めるため、今後 5 年間で必要とされた取組件数を目標とした。</p>	<p>⑧広域的公共交通ネットワーク構築事業 ⑨広域的公共交通の利用促進事業</p>

<p>大学と連携した調査・研究 の取組件数</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p>(現状値)</p> <p>- 件</p> <hr style="width: 50%; margin: 0 auto;"/> <p>(目標値：2026年度)</p> <p>累計 2 件</p> </div>	<p>大学と市町村との会議において地域の課題解決に向けた調査研究を進めるため、今後5年間で必要とされた取組件数を目標とした。</p>	<p>⑩ 大学との連携推進事業</p>
<p>I C Tを活用した社会実験 の取組件数</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p>(現状値)</p> <p>- 件</p> <hr style="width: 50%; margin: 0 auto;"/> <p>(目標値：2026年度)</p> <p>累計 2 件</p> </div>	<p>I C T活用に係る協議会において地域課題の解決に向けた調査研究を進めるため、今後5年間で必要とされた取組件数を目標とした。</p>	<p>⑪ I C Tによるまちづくり推進事業</p>

(3) 生活環境の充実 (61 ページ)

成果指標 (K P I)	目標値設定の考え方	具体的な取組
<p>医師数 (別掲)</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>(現状値 : 2018 年)</p> <p style="text-align: center;">1,385 人</p> <hr style="width: 50%; margin: 0 auto;"/> <p>(目標値 : 2026 年)</p> <p style="text-align: center;">1,470 人</p> </div>	<p>将来推計値に取組による効果を見込んで設定した。</p> <p>将来推計値は、茨城県医師確保計画上の地域枠医師の増加数を基に、2026 年の圏域の医師数を 76 人増とした。</p> <p>取組による効果は、寄附講座開設等により 3 人増を加味し、5 年間で約 80 人の増と設定した。</p>	<p>⑫救急医療情報等発信事業</p> <p>⑬初期救急医療提供体制維持・確保事業</p> <p>⑮未来の医療人材育成事業</p>
<p>看護職数</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>(現状値 : 2018 年)</p> <p style="text-align: center;">8,601 人</p> <hr style="width: 50%; margin: 0 auto;"/> <p>(目標値 : 2026 年)</p> <p style="text-align: center;">8,900 人</p> </div>	<p>現在、圏域の看護職数は人口 10 万人当たり 1,213 人であり、全国水準の 1,276 人に引き上げることとした。すなわち、2026 年圏域の目標人口に換算し、8,900 人 (年間約 40 人増) と設定した。</p>	<p>⑫救急医療情報等発信事業</p> <p>⑬初期救急医療提供体制維持・確保事業</p> <p>⑭看護師等確保事業</p> <p>⑮未来の医療人材育成事業</p>
<p>健康づくりに係る社会実験の取組件数</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>(現状値)</p> <p style="text-align: center;">- 件</p> <hr style="width: 50%; margin: 0 auto;"/> <p>(目標値 : 2026 年度)</p> <p style="text-align: center;">累計 2 件</p> </div>	<p>官民連携の協議会において健康づくりの取組を進めるため、今後 5 年間で必要とされた取組件数を目標値とした。</p>	<p>⑯ I C T を活用した健康づくり事業</p>

成果指標（K P I）	目標値設定の考え方	具体的な取組
<p>養成講座を修了した成年後見従事者数</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>（現状値：2020年度）</p> <p style="text-align: center;">12人</p> <hr style="width: 50%; margin: 0 auto;"/> <p>（目標値：2026年度）</p> <p style="text-align: center;">21人</p> </div>	<p>今後5年間で各市町村それぞれ1人の増として目標値を設定した。</p>	<p>⑰成年後見制度利用促進事業</p>
<p>公の施設の広域利用者数 (居住市町村施設利用を除く。)</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>（現状値：2020年）</p> <p style="text-align: center;">193,699人</p> <hr style="width: 50%; margin: 0 auto;"/> <p>（目標値：2026年）</p> <p style="text-align: center;">270,000人</p> </div>	<p>新型コロナウイルスの感染拡大による落ち込みからの回復を見込み、2026年度にコロナ以前の状況に戻すこととし、定住自立圏共生ビジョンと同じ目標値とした。</p>	<p>⑱芸術・文化教育の推進事業 ⑲プロスポーツ等による地域活性化事業 ⑳公の施設の広域利用促進事業</p>
<p>合同就職説明会・相談会参加事業所数</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>（現状値）</p> <p style="text-align: center;">- 事業所</p> <hr style="width: 50%; margin: 0 auto;"/> <p>（目標値：2026年度）</p> <p style="text-align: center;">40事業所</p> </div>	<p>全事業所に対する参加事業所数の割合が2020年度に水戸市が開催した際の割合と同程度にすることを目標とした。</p>	<p>㉑合同就職説明会・相談会開催事業</p>

成果指標（K P I）	目標値設定の考え方	具体的な取組
<p>取組を実施する住民1人当たりの電力使用による二酸化炭素排出量</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>（現状値①：2019年11月） 51.7kg-CO<sub>2</sub></p> <p>（現状値②：2020年12月） 63.9kg-CO<sub>2</sub></p> <hr style="border: 0.5px solid blue;"/> <p>（目標値：2026年度） 8%削減</p> </div>	<p>2030年度までの国の計画に基づき設定した定住自立圏共生ビジョンにおける目標を継続的に達成することとした。</p>	<p>㊸温室効果ガス排出削減啓発事業 ㊹環境啓発イベント相互参加促進事業</p>
<p>水戸市を經由する路線バスの1日当たりの利用者数</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>（現状値：2020年度） 29,862人</p> <hr style="border: 0.5px solid blue;"/> <p>（目標値：2026年度） 35,000人</p> </div>	<p>新型コロナウイルスの感染拡大による落ち込みからの緩やかな回復を見込み、2026年度にコロナ以前の状況に戻すことを目標値とした。</p>	<p>㊺公共交通の維持・確保事業</p>

成果指標（K P I）	目標値設定の考え方	具体的な取組
<p>移住・定住に係る市町村への相談件数</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>(現状値：2020年度)</p> <p style="text-align: center;">330件</p> <hr style="width: 80%; margin: 0 auto;"/> <p>(目標値：2026年度)</p> <p style="text-align: center;">600件</p> </div>	<p>取組による移住者及び定住者の増加に向け、現状値の約2倍を目標値とした。</p>	<p>②⑥移住・定住促進事業</p> <p>②⑦地域おこし協力隊活動の活性化と広域展開事業</p> <p>②⑧婚活支援事業</p>
<p>研修参加者数（合同研修及び相互参加に限る。）</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>(現状値)</p> <p style="text-align: center;">-人</p> <hr style="width: 80%; margin: 0 auto;"/> <p>(目標値：2026年度)</p> <p style="text-align: center;">累計350人</p> </div>	<p>定住自立圏の取組を踏まえ、職員の能力向上に向けて今後必要と見込んだ参加者数年間合同研修50人、相互参加研修20人を目標値とした。</p>	<p>②⑨職員人材育成事業</p>
<p>SDGs普及啓発事業への参加者数</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>(現状値)</p> <p style="text-align: center;">-人</p> <hr style="width: 80%; margin: 0 auto;"/> <p>(目標値：2026年度)</p> <p style="text-align: center;">累計1,000人</p> </div>	<p>学習会や研修会内容を協議する中で、今後可能と見込んだ参加者数年間200人を目標値とした。</p>	<p>③⑩SDGsの取組に係る連携事業</p>